

あごせん 社協だより

平成28年
6月25日

No.63

編集・発行 心れあいネットワーク

社会福祉法人 五泉市社会福祉協議会
五泉市ボランティアセンター

〒959-1825
五泉市太田1092番地1(五泉市福祉会館内)
TEL 0250-41-1000 FAX 0250-43-0456
URL: <http://www.gosen-syakyo.ecnet.jp>
E-mail: gosen-syakyo@proof.ocn.ne.jp

フェイスブックページ <http://www.facebook.com/gosen-syakyo>



地域の輪 つながる広がる 共同募金

助成団体への目録贈呈式

5月17日(火)五泉市福祉会館において、「五泉市共同募金委員会助成決定交付式」を行いました。
市民の皆様からご協力いただいた「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」を財源とし、助成が決定した福祉施設・団体へ会長の伊藤市長より目録を贈呈しました。
地域福祉の事業推進のため、大切に活用させていただきます。

助成決定団体一覧

(順不同・敬称略)

日だまり(地域の高齢者の交流活動事業)
橋田地域福祉推進協議会
馬下地区福祉のまちづくり運動推進委員会
いずみの里福祉のまちづくり運動推進委員会
帛の郷福祉のまちづくり運動推進委員会
五泉市子ども会連絡協議会
五泉市スポーツ少年団
五泉市精神障害者家族会まつかぜ会
五泉市ボランティア連絡協議会
五泉市民生委員児童委員協議会
五泉市立保育園保護者会連絡協議会
五泉市療育教室保護者会
五泉市身体障害者福祉協会
五泉市老人クラブ連合会
五泉市青少年健全育成市民会議
五泉市社会福祉協議会



日だまり 塚野代表より謝辞をいただきました



この機関誌は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています

平成27年度 五泉市社会福祉協議会事業報告

平成27年度は、ボランティアセンターを中心に福祉情報の提供や福祉教育への協力、啓発活動などを行いました。日常生活で支援を必要とする高齢者や障がい者、生活困窮者の相談に関係機関と連携し取り組みました。また、福祉ニーズの多様化するなか、人材育成のため各種研修などへの参加を推進し、職員の資質向上を図りました。

法人運営事業

- ・理事会（開催回数4回）
- ・評議員会（開催回数5回）
- ・監事会（開催回数1回）
- ・正副会長常務理事会議（開催回数4回）
- ・委員会（開催回数2回）
- ・福祉会館運営委員会（開催回数1回）
- ・役員等研修会（開催回数1回）
- ・会計事務所巡回監査（開催回数5回で10日間）
- ・役職員等の内部・外部研修（246件）

介護保険事業

- ・居宅介護支援（ケアプラン作成件数2,317件）
- ・通所介護（延利用回数9,661回 利用者数1,230名）
- ・訪問介護（延利用回数21,907回）

在宅介護支援センター事業

- ・スクエアステップ教室（12日 延参加者数176名）
- ・パワーアップ教室（12日間を2コース 延参加者数267名）
- ・介護予防教室（3日 延参加者数24名）

《在宅介護支援センター相談実績》

内 容	件数
要介護認定関係	5
サービス内容関係	10
サービス紹介	20
介護方法や介護の悩み	7
医療関係	33
高齢者や介護者の健康	169
福祉サービス	85
その他	51
合 計	380

啓発・広報活動

- ・五泉市社会福祉大会（参加者約650名）
【社会福祉協議会合併10周年記念大会】



- ・社協だよりの発行（5回）

心配ごと相談所事業

- ・心配ごと相談所（開設日数95日 相談件数55件）

障害者自立支援法

- ・居宅介護事業（延利用回数2,543回）
- ・地域生活移動支援事業（延利用回数42回）

その他の事業

- ・日常生活自立支援事業（利用者数9名）
- ・五泉市福祉会館管理経営事業（利用実日数351日 延利用人数48,317名）
- ・五泉市村松デイサービスセンター管理経営事業
- ・ごせん乗合タクシー「さくら号」受付センター（運行日294日 利用者数49,435名）
- ・遺族激励会受託事業（参加者220名）
- ・無縁仏供養受託事業（5ヶ寺）

ボランティアセンター事業

- ・「おもちゃドクター」養成講座（参加者8名）
- ・「おもちゃサロン」ボランティア養成講座（参加者3名）
- ・「おもちゃ病院」開院及びサロン開催（年6回開催参加者184名）
- ・学生サマーボランティアスクール（参加者 中学生5名・高校生2名）
- ・運転ボランティア研修会（参加者7名）
- ・はじめてのボランティア説明会（参加者8名）（はじめての運転ボランティア説明会含む）
- ・24時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティー（参加者18名）
- ・災害ボランティアセンター設置・運営訓練（参加者5名）
- ・ボランティアおたのしみ会（参加者117名）
- ・新たな支え合いモデル事業（一本杉地区）（参加者225名）



- ・雪かきボランティア養成講座（参加者24名）
- ・地域支え合いフォーラム（参加者24名）
- ・小・中学校、高校での福祉教育の推進



区 分	学校数	対象者数
小・中学校	5校	566名
高等学校	1校	304名

《ボランティアセンター活動実績》

登録人数	新規	個人	10名
	総数	個人	141名
		団体	44団体930名
相 談 件 数			290件
あっせん件数			402件
あっせん人数			591名

福祉援助事業

(1) 高齢福祉対策事業

- ・一人暮らし高齢者昼食招待事業「七夕の集い」
(参加者等：70歳以上368名)
- ・歳末事業（「安心袋」等配布・65歳以上1,557名）
- ・高齢者生活安全訪問受託事業（対象者115名）
(訪問延回数1,241回 電話延回数535回)
- ・一人暮らし高齢者等生活安全訪問事業
(対象者77名 訪問延回数538回)
- ・介護用ベッド貸出事業（貸出件数4台）
- ・在宅ねたきり高齢者理美容サービス
(延利用者126名)
- ・家族介護者リフレッシュ事業
(2回開催 参加者26名)
- ・介護者フォローアップ交流会
(5回開催 延参加者数46名)

(2) 障がい者福祉支援事業

- ・重度身体障害者移動支援事業
(車いす送迎車「つばさ号」延利用者152名)
- ・声の広報等発行事業（14名）

(3) 児童、青少年支援事業

- ・小・中学校、高校での福祉教育の推進
(19日・参加者870名)
- ・「おもちゃサロン」子育て支援の実施
(参加者6日間・184名)

(4) 低所得者支援事業

- ・たすけあい資金貸付事業（11件）
- ・生活福祉資金貸付事業（12件）
- ・行旅困難者旅費支給（12件）

生活困窮者自立支援事業

くらしの支援センター相談受付件数

生活保護に関する相談	38件
債務・税金滞納の相談	18件
福祉サービスに関する相談	8件
貸付の相談	19件
家族関係の問題	10件
就労相談	11件
その他	42件
合計	146件

平成27年度 収支決算額
350,414千円

資金収支の状況

《収入》 (単位：千円)

勘定科目	決算額
会費収入	6,927
寄付金収入	723
経常経費補助金収入	14,205
共同募金配分金収入	5,999
受託金収入	36,871
事業収入	446
貸付事業収入	1,368
介護保険事業収入	195,882
障害福祉サービス等事業収入	10,535
その他の収入	1,026
受取利息配当金収入	36
積立資産取崩収入	30,000
施設整備等補助金収入	1,235
前年度繰越金	45,161
合計	350,414

《支出》

会計区分	決算額
社会福祉事業	304,601
地域福祉事業	42,326
生活困窮者自立支援事業	15,077
共同募金配分金事業	7,566
たすけあい資金貸付事業	1,043
介護保険サービス事業	79,261
障害福祉サービス事業	15,433
デイサービスセンター管理事業	83,573
福祉会館管理事業	13,717
次年度繰越金	41,390
公益事業	45,813
居宅介護支援事業	31,623
デマンド乗合タクシー事業	7,460
次年度繰越金	6,730
合計	350,414

貸借対照表の要旨

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	60,872	流動負債	26,555
現金預貯金	25,272	事業未払金	10,060
事業未収金	33,622	その他の未払金	1,517
未収金	1,042	預り金	11
未収補助金	680	職員預り金	1,164
立替金	1	賞与引当金	13,803
前払費用	255	負債の部合計	26,555
		純資産の部	
固定資産	125,828	基金	35,000
基本財産	2,000	国庫補助金等特別積立金	1,098
その他の固定資産	123,828	その他の積立金	79,284
		次期繰越活動増減差額	44,763
		純資産の部合計	160,145
資産の部合計	186,700	負債及び純資産の部合計	186,700

○社会福祉事業 304,601千円
○公益事業 45,813千円

事業活動収支計算書の要旨

(単位：千円)

勘定科目		決算額
サービス活動増減の部	収入	
	会費収益	6,927
	寄付金収益	723
	経常経費補助金収益	14,205
	受託金収益	36,871
	事業収益	446
	共同募金配分金収益	5,999
	介護保険事業収益	195,882
	障害福祉サービス等事業収益	10,535
	その他の収益	678
	サービス活動収益計(1)	272,266
	費用	
	人件費	241,415
	事業費	56,768
事務費	5,479	
利用者負担軽減額	939	
共同募金配分金事業費	7,566	
助成金費用	100	
減価償却費	746	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 137	
徴収不能額	543	
サービス活動費用計(2)	313,419	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	△ 41,153	
サービス活動外増減の部	収益	
	受取利息配当金収益	36
	その他のサービス活動外収益	348
	サービス活動外収益計(4)	384
費用		
サービス活動外費用計(5)	384	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	384	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	△ 40,769	
特別増減の部	収益	
	施設整備等補助金収益	1,235
	特別収益計(8)	1,235
	国庫補助金等特別積立金積立額	1,235
	その他の特別損失	507
特別費用計(9)	1,742	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 507	
当期活動増減差額(11) = (7) + (10)	△ 41,276	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	54,716
	当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	13,440
	基本金取崩額(14)	2,000
	基金取崩額(15)	-
	その他の積立金取崩額(16)	30,000
その他の積立金積立額(17)	677	
次期繰越活動増減差額(18) = (13) + (14) + (15) + (16) - (17)	44,763	

※社会福祉事業・公益事業の総額

介護者フォローアップ交流会 開催!

日ごろ介護をされている方、介護経験のある方、またはこれから介護をされる方…介護に関係のある方同士が集まって気軽にお話ししたり、時には悩み相談をしたり、情報交換や勉強会などができる居場所として、開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております!

開催日	時間	会場	内容
8月30日(火)	13:30~15:00	さくらんど会館	オリエンテーション・座談会
9月27日(火)	13:30~15:00	福社会館 研修室	健康教室
10月25日(火)	11:00~15:30	近隣の温泉施設	介護者同士の交流会
11月29日(火)	13:30~15:00	福社会館 研修室	講話・座談会
3月7日(火)	11:00~14:00	さくらんど温泉 会議室	座談会・まとめ

お申し込みは開催日の5日前までをお願いいたします。
(土日・祝日を除きます。)
温泉施設等につきましては、参加費をいただきます。



お申し込みは
五泉市社会福祉
協議会へ

ねたきり高齢者訪問理美容サービス



訪問理容・美容 無料サービス券を配付します

市内の理容店や美容院から自宅に来てもらえるサービス券を、対象となる皆様へ配付します。

申込方法

五泉市社会福祉協議会(福社会館内)にて申請用紙をご記入いただき、窓口へ申し込み後、対象となる方にサービス券を送付させていただきます。

対象者

- 介護保険制度で要介護4・5の認定を受けた65歳以上の方で、在宅でねたきりの状態にある方。
- ※要介護認定を受けていなくてもそれと同様の状態にある方も対象となります。
- 市内在住の上記の方で、理容店や美容院で散髪・カットなどのサービスを受ける事が困難な方。

利用期間

平成28年7月1日(金)~平成29年1月31日(火)までの間に2回利用できます。

*10月~12月に申請した場合は1回の利用となります。

*ただし、理容店・美容院の休業日を除き、サービスを実施している店に限ります。

申込期限 平成28年12月28日(水)まで

その他

入院中や、デイサービスなどでの利用はできませんので、ご了承ください。





みなさんのまちの 福祉活動

連載
第5回

こやすくん
マネージャー
阪井明子さん



五泉をやさしいまちに

五泉を代表するゆるキャラの一人となった「こやすくん」ですが、どうしてこやすくんは誕生したのですか。



阪井さんにインタビュー

阪井 五泉商工会議所女性会のメンバーのひとりが、なかなか子どもが授からず悩んでいたところ、結婚して6年目に授かりました。

話によると、その方のおじいちゃんが、孫ができるようにと毎日粟島公園の子安地藏尊にお参りに行っていたとのこと。それを聞いた会の有志が「お地藏様の役に立ちたい！」と一大奮起、「子安延命地藏尊」をゆるキャラにして、「こやすくん」が誕生しました。

こやすくんには、子安地藏尊への恩返しのできるようにと毎日粟島公園の子安地藏尊にお参りに行っていたとのこと。それを聞いた会の有志が「お地藏様の役に立ちたい！」と一大奮起、「子安延命地藏尊」をゆるキャラにして、「こやすくん」が誕生しました。

阪井 はい、石仏にもパワーがあるということを確認し、地蔵のゆるキャラ「こやすくん」が誕生しました。活動を通じて、粟島公園と同じように子安延命地藏尊も広くPRできればと思います。

意外に、粟島公園は知っていても、子安地藏尊のことを知らないという人は多いようです。



こやすくんグッズは、ほぼ五泉産



ぼたん園での街頭募金活動にも協力

阪井 また、着ぐるみ作製のための募金にご協力いただいた皆様、ニットの洋服を作ってくださった皆様など、本当に多くの方からご支援いただいたことに感謝しています。

多くの人の想いが集まって、「こやすくん」は誕生したんですね。そういえば、「こたろうくん」が行方不明になったニュースもありました。

阪井 あの時、本当に辛い思いをしました。テレビ局の方が取材に来てくださり、夕方のニュースで放送されました。おかげさまで、10日後に無事に戻ってきた時には、自分の子どものように涙が出ました。

地域を明るくするため、さまざまなイベントで活動されている「こやすくん」。マネージャーの阪井明子さんから、お話を伺いました！

街のシャッターにも絵を描かれていますね。

阪井 シャッターが下りて暗いと言われる商店街を、少しでも明るく、和やかにできたらと思い、有志で手書きをしています。

「こやすくん」を見ないことが少ないほど、いろいろイベントに参加されていますが、活動しての感想を教えてください。

阪井 一番は、人との出会いがあることでしょうか。活動を通して、ふだん接する機会のない方とお会いできますし、また、言葉をかけていただけると本当にうれしく、皆さんの温かさを感じられることが、活力になっています。

ここで「こやすくん」の登場です。最後に、「こやすくん」からこれからの抱負をお願いします。

こやすくん みんなに笑顔になってもらいたいなむ。命を大切に、住みやすい五泉になるように願っているなむ。

阪井さんと「こやすくん」の話をお伺いし、人との出会いを大切に、街を良くしていきたいという強い想いを持っていることが、伝わってきました。本日は、お忙しい中、ありがとうございました。

発見！ 学びのキーワード

「地域活動は、人と人の出会いから」
人と人の出会いが、地域を良くしていく

こやすくんのイラストを描かせていただけるシャッターを募集しています！ご提供いただける方は、ご連絡をお願いします。

マネージャー 阪井さん TEL090-6224-7262



交通安全教室にも力を入れています

24時間テレビ39「愛は地球を救う」 チャリティーキャンペーン



街頭募金活動を実施します。
皆様のご協力をお待ちしています。

- 日程：8月28日(日) 10時～18時
- 会場：ウオロク五泉店

熊本地震義援金 ご協力ありがとうございました

「五泉市花木まつり」会場で、街頭募金活動を実施しました。
募金にご協力いただいた皆様に厚くお礼を申し上げますとともに、募金額を報告いたします。

また、参加された高校生ボランティアから街頭募金活動の感想をいただきましたので、ご紹介させていただきます。

- 「何回も募金に来てくれた人がいて、本当にうれしかったです。」
- 「募金してくれた人が笑顔で励ましてくれて、私自身も元気づけられました。」



- ◆実施日 5月3日(祝)・5日(祝)・8日(日)
- ◆場所 東公園 ぼたん園
- ◆募金額 379,868円(チュールップまつりとの合計 603,238円)

ボランティア大募集！

ボランティア活動名	内容	時	活動先
施設ボランティア	施設での傾聴、手芸や貼り絵、行事でのボランティア等	随時	はあとふるあたごグループホーム五泉
施設ボランティア	散歩の同行、施設での傾聴、フット・ハンドマッサージ等	随時	第二いずみの里

「まずは50人のために…」

5月20日(金)、五泉市福祉会館で、生活困窮者自立支援事業「事業連絡会」を開催いたしました。当日は、市役所職員・福祉の関係機関職員・民生委員児童委員など約100名が出席しました。

五泉市くらしの支援センターより平成27年度の事業報告を行った後、「生活困窮者自立支援事業とは？」と題して、新潟大学大学院医歯学総合研究科准教授の中川兼人さんが講演されました。

中川さんは、法律が制定された背景や法律の概要などわかりやすく解説・説明し、他の自治体での事例も紹介してくださいました。

「五泉市の人口は約5万人。その0.1%の50人のために何を行うことができるか、考えてみてください」と締めくくりました。

今年度、五泉市くらしの支援センターは、五泉市社会福祉大会の開催時に、支援を必要としている世帯の食糧確保のため「フードドライブ」を実施する予定です。

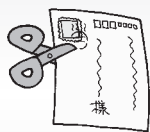
詳細は次号(8月25日発行)の「ごせん社協だより」でお知らせします。



使用済み切手・テレカは ボランティアセンターへ

H28.4.21～H28.6.10(敬称略)

- すもとの里
- 泉観光(株)
- 金鶏盃酒造(株)
- 株松の家
- デイサービスセンター萬葉苑
- 愛宕の里
- 収集BOXに寄付して下さった
たくさんの方々



～ご協力ありがとうございました～



この機関誌は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています

五泉市社会福祉協議会事務局
五泉市ボランティアセンター
五泉市くらしの支援センター
社協ふれあいステーション五泉
ごせん乗合タクシー「さくら号」受付センター
TEL.0250-41-1000
TEL.0250-41-1000
TEL.0250-41-1200
TEL.0250-41-1000
TEL.0250-41-1500

ごせん社協だより No.63
平成28年6月25日号

五泉市村松デインサービスセンター
五泉市村松在宅介護支援センター
五泉社協ふれあいステーション
社協ふれあいステーション村松
TEL.0250-58-1141
TEL.0250-58-1141
TEL.0250-58-1112
TEL.0250-58-1112